

MD100 クイック 1 対 N モードマニュアル

このマニュアルでは「MD100」を 1 対 N モードに切り替えてデータの取り込みまでを行うことができます。

詳細設定を行う場合は

「MD100 詳細版 1 対 1・1 対 N モードマニュアル」をご確認ください。

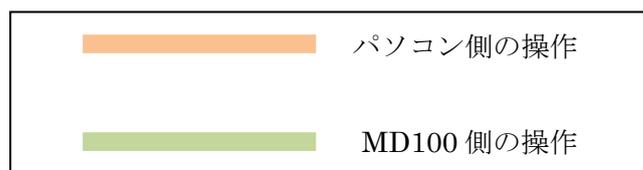
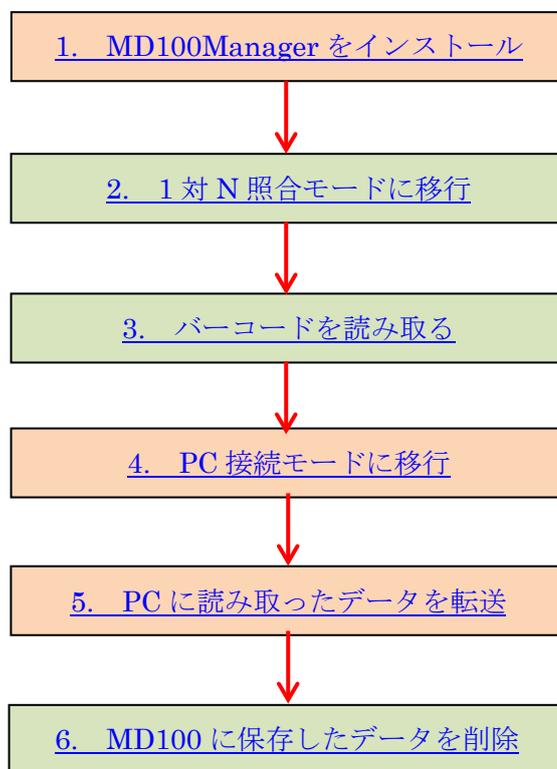
また、モード毎の機能については

「モードの選び方」をご確認ください。

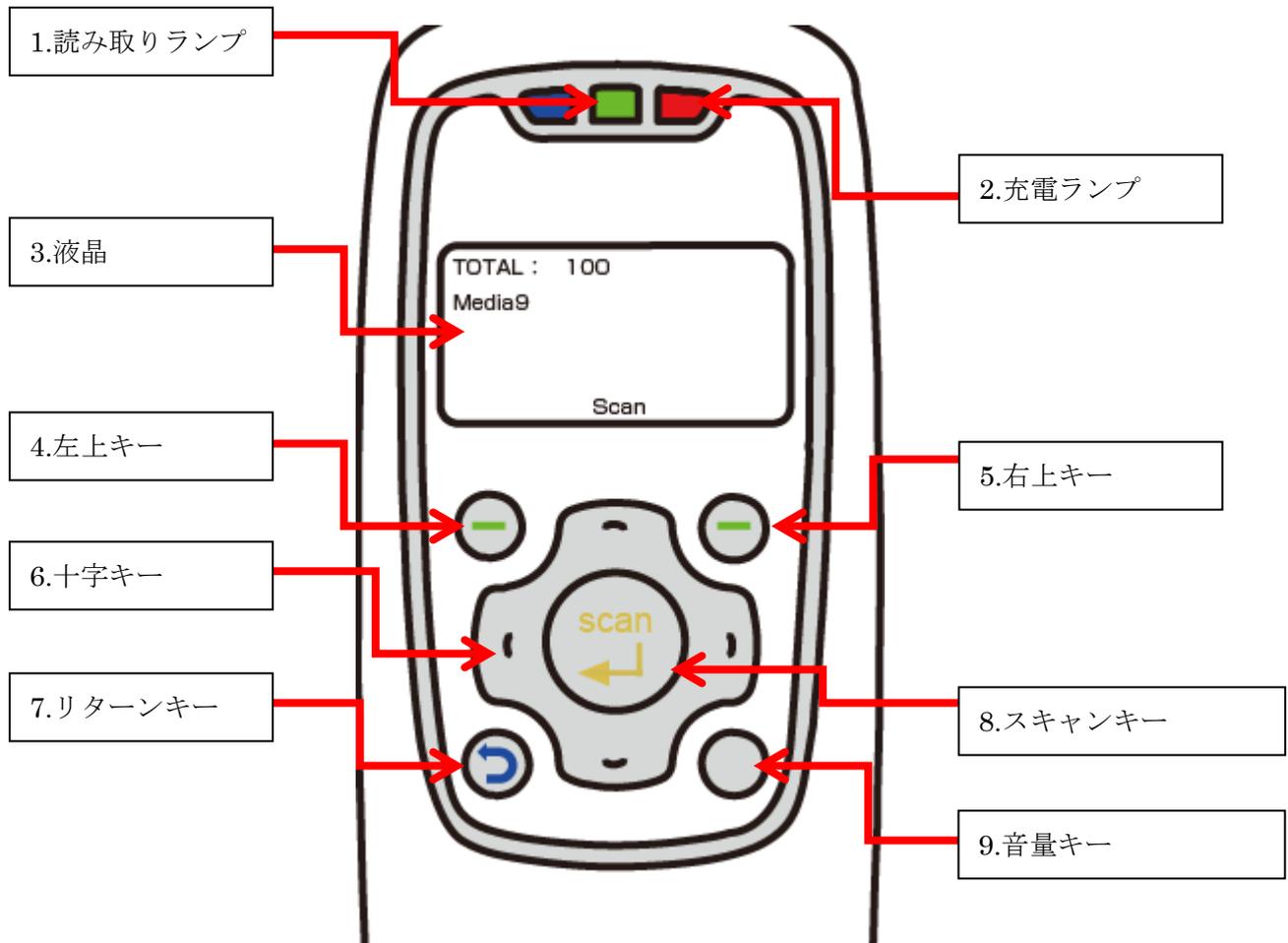
内容

1. MD100 1対N照合モード手順	3
2. MD100 基本操作説明	4
3. MD100Manager をインストールする	5
4. 照合モードに切り替え	7
5. 保存手順.....	8
6. 1対Nモードの液晶	9
7. PC ヘデータの取り込み 1.....	10
8. PC ヘデータの取り込み 2.....	11
9. 接続の解除	12
10. CSV の確認.....	13
11. メモリの削除.....	14

1. MD100 1対N照合モード手順



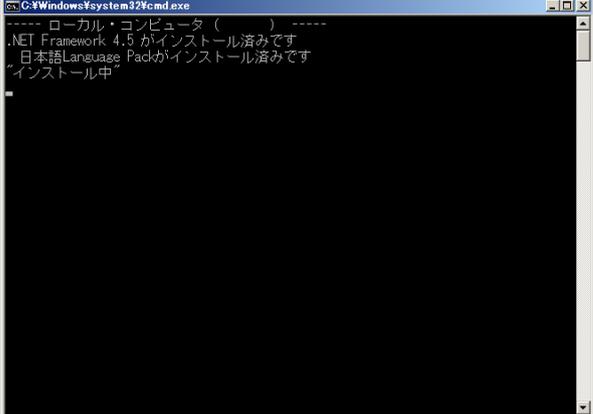
2. MD100 基本操作説明



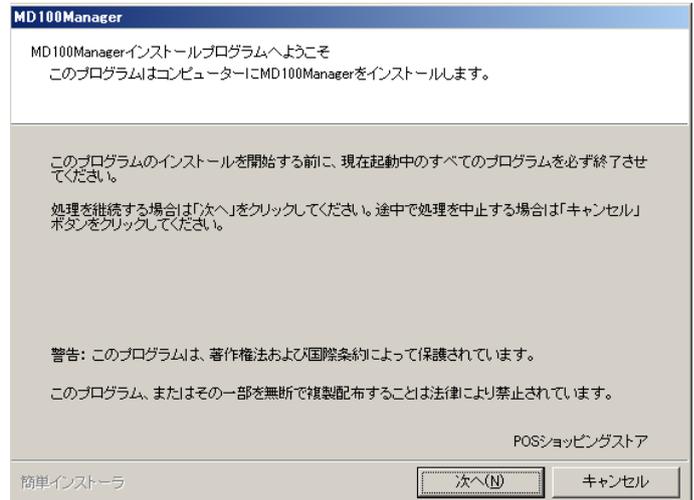
項目	説明
1.読み取りランプ	バーコードを読み取ると緑色のランプが点灯します。
2.充電ランプ	MD100 を充電すると点灯します。
3.液晶	読み取ったコードやメニューが表示されます。
4.左上キー	モードによって使用します。 常時照射モード時、電源以外は操作を受け付けませんがこのキーを押しながら他のキーを組み合わせることで操作を受け付けることが可能です。
5.右上キー	モードによって使用します。
6.十字キー	カーソルの移動等メニュー操作や個数入力時に使用します。
7.リターンキー	一つ前の画面に戻ります。
8.スキャンキー	バーコードを読み取ります。 メニュー等を開いている場合は決定ボタンとして使用します。
9.音量キー	ボタンを押す毎にミュート→小→中→大の順で音量を切り替えます。

3. MD100Manager をインストールする

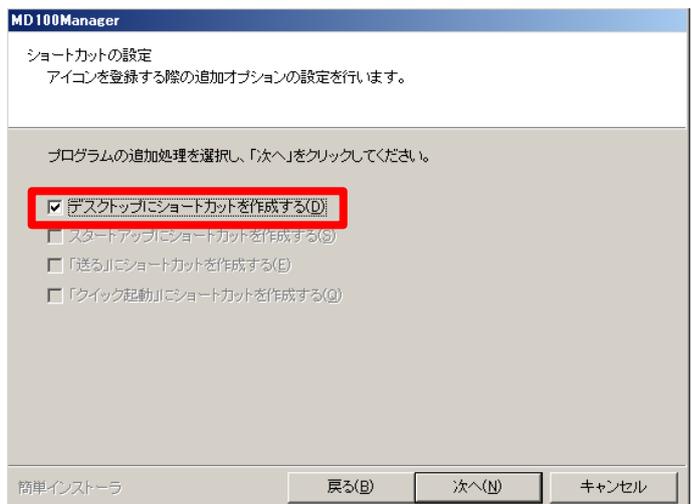
※インストールは CD セット時に自動で行われます。

説明	イメージ
付属の CD をドライブにセットします。	
右のような画面が自動で出てきます。 インストーラーが自動で起動するので インストーラーの指示に従って進めてください。 ※表示されない場合は「setup.bat」を実行します。	
右のような画面が出たら 「.NET」のインストールが開始されます。 インストーラーの指示に従い進めていきます。 ※既にインストールされている場合は省略されま す。	
次に「MS3 Database」のインストールが行われます。 インストーラーの指示に従いインストールを行いま す。	

最後に MD100 のインストーラーが起動します。
「ショートカットの設定」が出てくるまでソフトの指示に従いインストールを進めていきます。

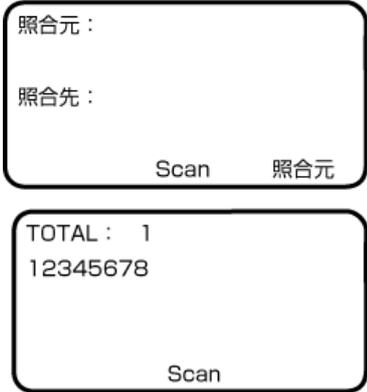
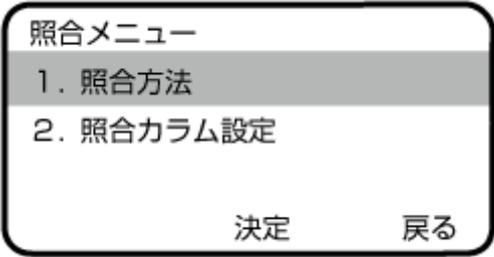
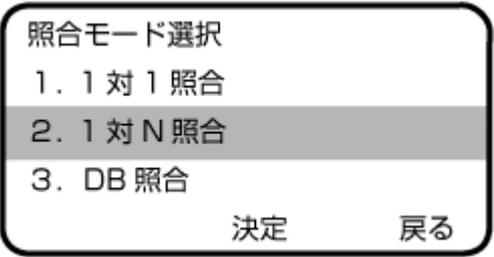


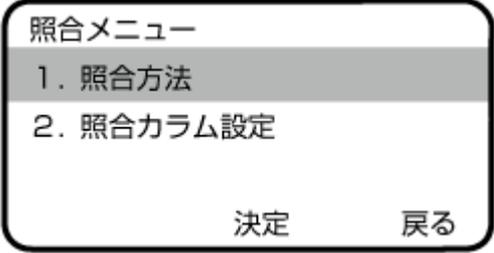
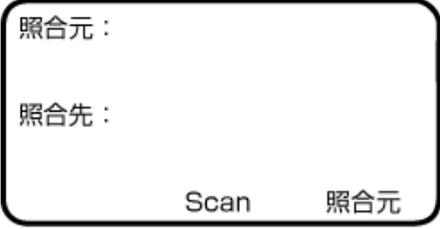
MD100Manager のインストーラーのショートカットの設定で「デスクトップにショートカットを作成する」にチェックを入れるとデスクトップにアイコンが作られて起動が便利になります。



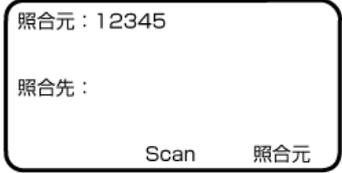
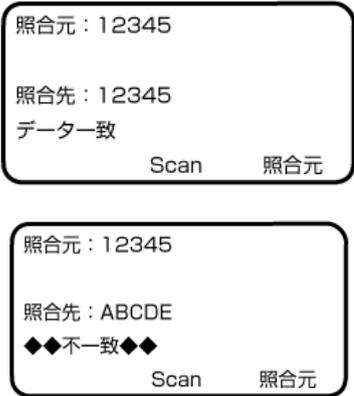
黒のウィンドウが閉じたらインストール完了です。

4. 照合モードに切り替え

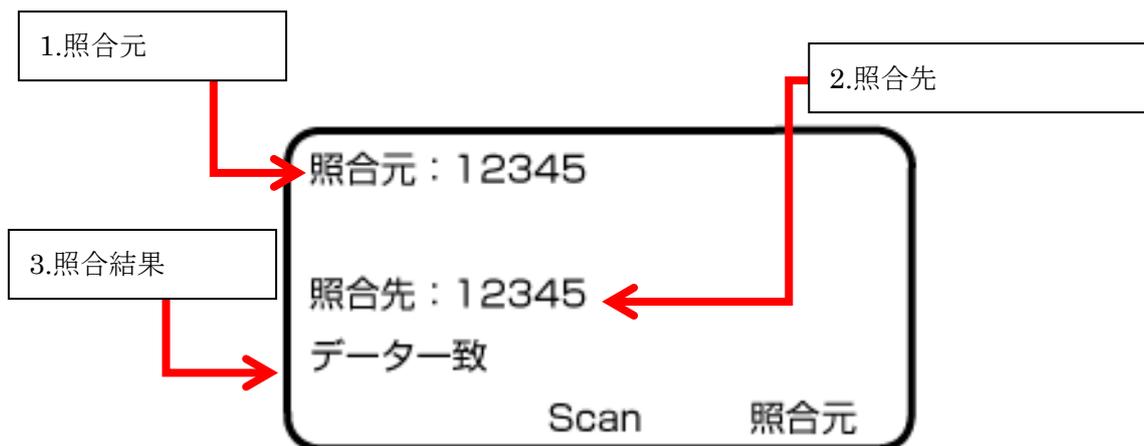
<p>MD100 の電源を入れます。</p>	
<p>2 番目の「照合モード」を選択します。</p> <p>※この画面ではない画面などの場合は、一度電源を切り、もう一度電源を入れなおしてください。</p>	
<p>①もしくは②にモードが切り替わります。</p> <p>ここで右矢印キーを押してください。</p>	
<p>右のメニューに切り替わったら「1 照合方法」を選択します。</p>	
<p>「1 対 N 照合」を選びます。</p>	

<p>選んだ後、照合メニューに戻るので 右上キー、又はリターンキーを押して 戻ります。</p>	
<p>右の図のような画面に切り替わったら 設定完了です。</p>	

5. 保存手順

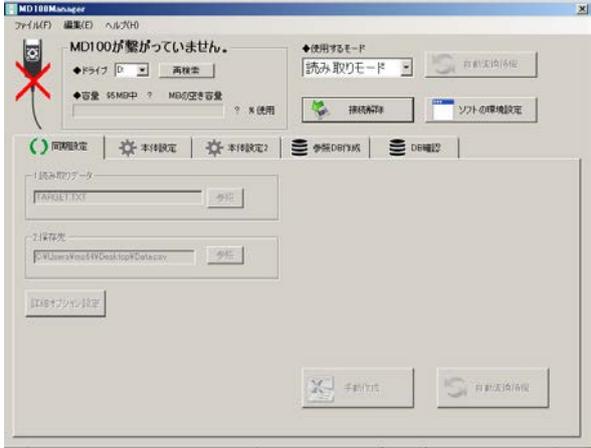
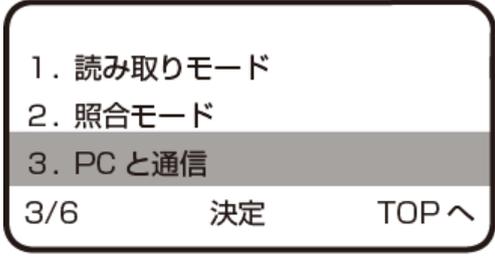
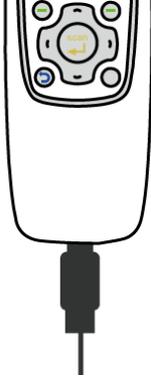
①	<p>照合元となるバーコードを読み取ります。 ※右の画像は例です。</p>	
②	<p>照合元にバーコードが登録されました。</p>	
③	<p>照合先となるバーコードを読み取ります。 ※右の画像は例です。</p>	
④	<p>右のように結果によって 一致か不一致かが表示されます。</p>	
⑤	<p>③に戻ります。 照合元は手順①で読み取ったバーコードに固定されます。 再度、照合元を選択したい場合は「右上キー」を押します。</p>	

6. 1対Nモードの液晶

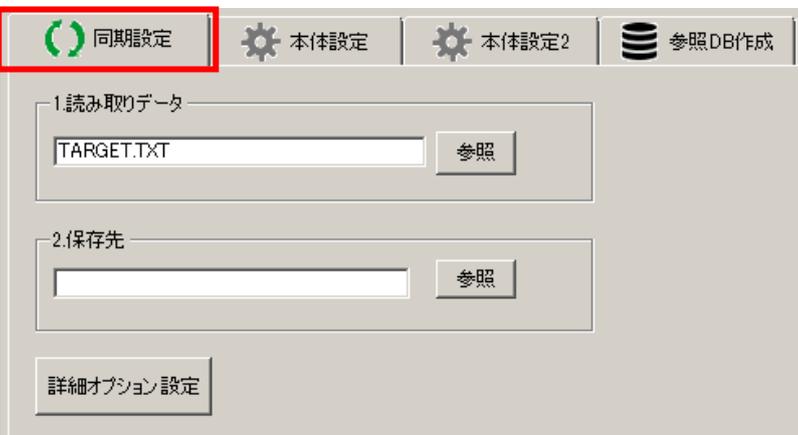
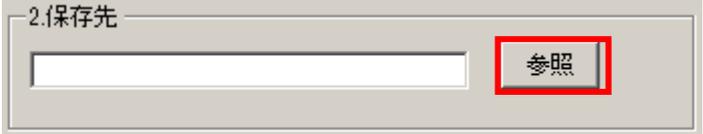


項目	説明
1.照合元	照合する元のデータです。
2.照合先	照合元と一致しているかを確認するデータです。
3.照合結果	照合結果が一致している場合は「データ一致」 照合結果が一致していない場合は「◆◆不一致◆◆」と表示されます。

7. PC ヘデータの取り込み 1

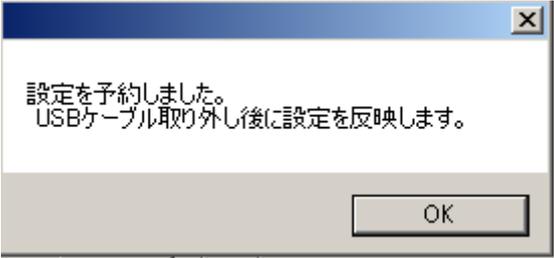
<p>デスクトップ、もしくはスタートメニュー等に出来た「MD100Manager」を起動します。</p>	
<p>右のようなソフトが立ち上がれば起動完了です。</p>	
<p>MD100 の設定に入ります。 電源を入れて 3 番目の項目「PC と通信」を選択します。</p>	
<p>この状態で付属のケーブルと PC を接続します。</p>	
<p>パソコン側に 右のような画面が出てきたら「閉じる」を押してください。</p>	

8. PC ヘータの取り込み 2

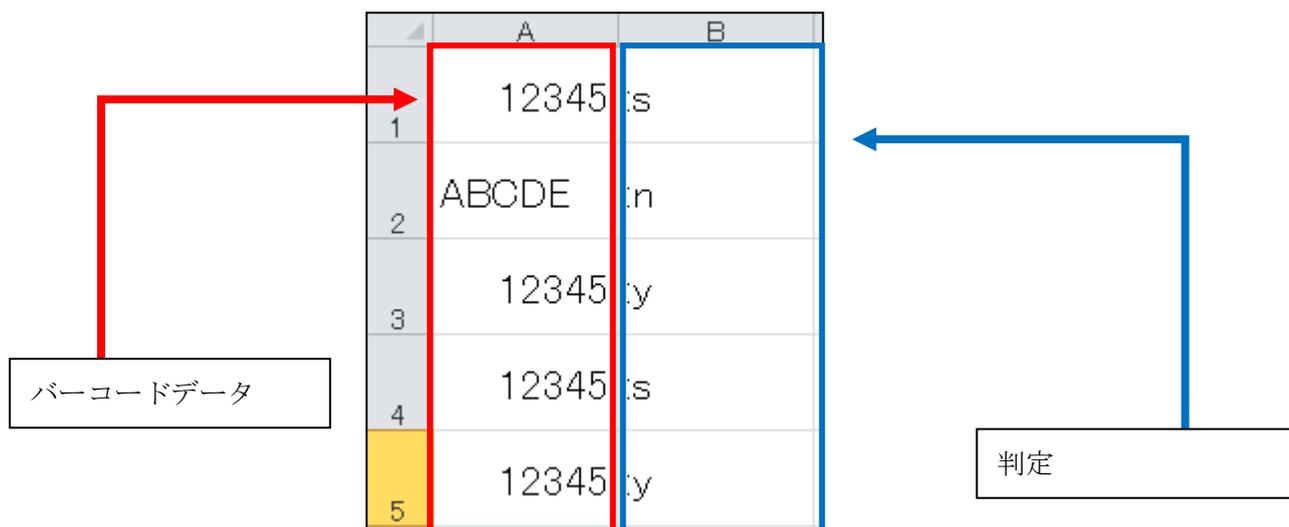
<p>PC 側に戻り 左のように MD100 が認識されたら 接続が完了しています。</p>	
<p>右の図のように 「読み取りモード」 → 「照合モード」 に切り 替えます。</p>	
<p>ソフトを起動した状態で 「同期設定」をクリックします。 ※右の画像の赤の四角</p>	
<p>読み取りデータが「TARGET.TXT」に なっていることを確認して下さい。</p>	
<p>2 番の「保存先」の 参照をクリックします。 保存先の指定画面が出るので保存したい場所 とファイル名を指定します。 ※ファイル名は 「ファイル名」 + 「日付」 + 「ナンバー」に なります。</p>	

<p>手動作成ボタンを押すと保存されます。</p>	
<p>※ファイル名は 「ファイル名」 + 「日付」 + 「ナンバー」 になります。</p>	

9. 接続の解除

<p>「接続解除」を押して安全な 取り外しを行います。</p>	
<p>この画面が出るまで待機します。 画面表示後に「OK」を押します。</p>	

10. CSVの確認

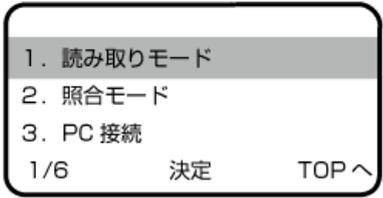
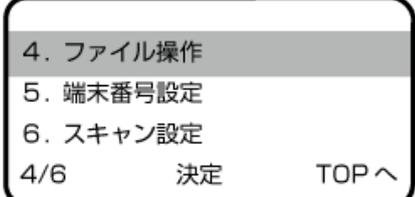
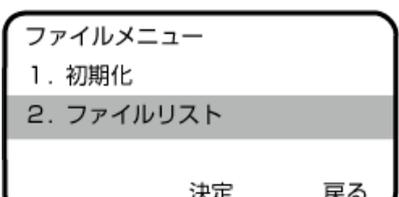
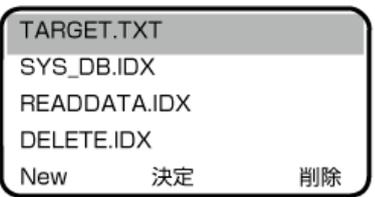
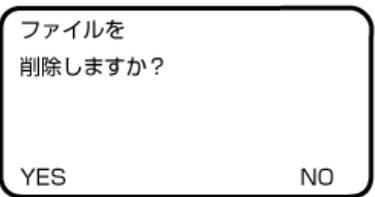
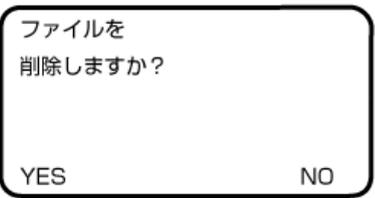


項目		説明
バーコードデータ		読み取ったバーコードのデータです。
判定	:s	「 照合元 」になったデータです。
	:y	「 照合先 」になったデータでなおかつ「 一致した 」データです。
	:n	「 照合先 」になったデータでなおかつ「 不一致 」データです。

11. メモリの削除

PC 取り込み後に引き続き読み取る場合は設定不要ですが

65,530 件程読み取った場合や保存データを破棄して新規読み取りを行う場合はメモリを初期化することをおすすめします。

<p>TOP 画面に戻ります。 ※MD100 の電源を一度 OFF にして再度 ON にして右のような画面にするとすぐにこの画面になります。</p>	 <p>1. 読み取りモード 2. 照合モード 3. PC 接続 1/6 決定 TOPへ</p>
<p>上か下にカーソルを移動して 4 番目の「ファイル操作」を選択してください。</p>	 <p>4. ファイル操作 5. 端末番号設定 6. スキャン設定 4/6 決定 TOPへ</p>
<p>2 番目の「ファイルリスト」を選択します。</p>	 <p>ファイルメニュー 1. 初期化 2. ファイルリスト 決定 戻る</p>
<p>TARGET.TXT まで移動を行います。</p>	 <p>TARGET.TXT SYS_DB.IDX READDATA.IDX DELETE.IDX New 決定 削除</p>
<p>右上キーを押して削除画面を呼び出します。</p>	 <p>ファイルを削除しますか? YES NO</p>
<p>左上キーを選び削除します。</p>	 <p>ファイルを削除しますか? YES NO</p>
<p>「TARGET.TXT」が削除されていれば削除完了です。 ※この時に「READDATA.IDX」「DELETE.IDX」も削除されます。</p>	 <p>SYS_DB.IDX New 決定 削除</p>